

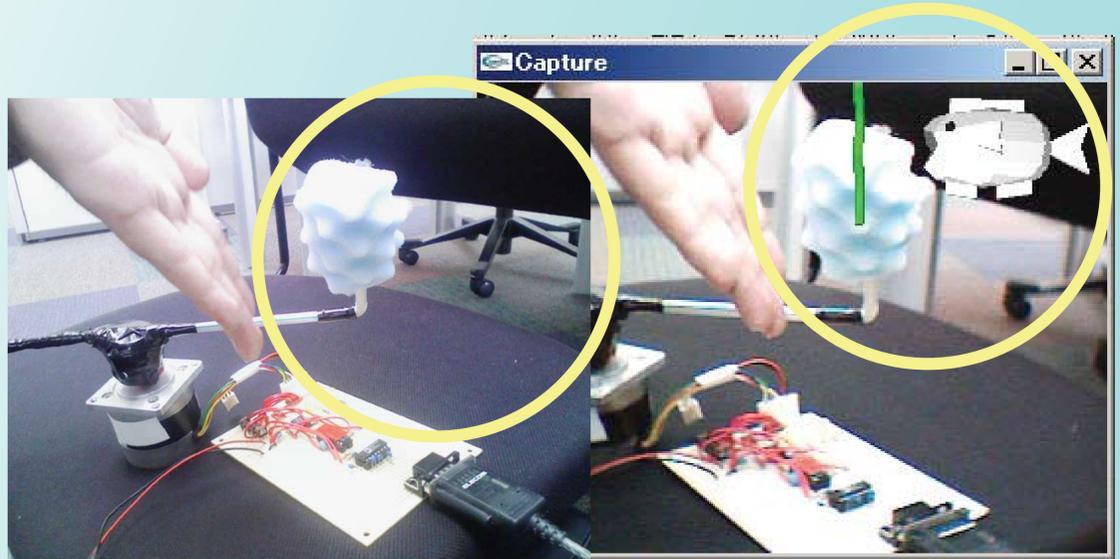
# 創作物



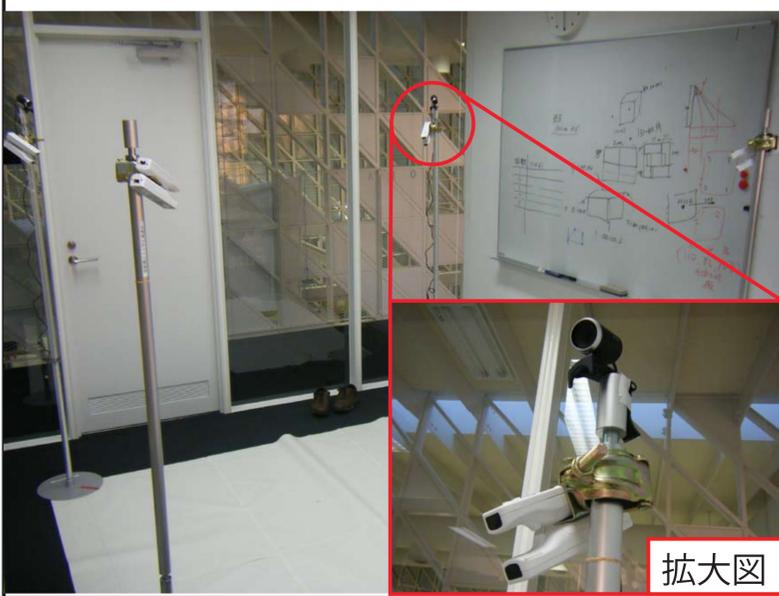
## GAO -Going Around Object-

「GAO」とは、現実空間と仮想空間が互いに干渉しあうインタフェースのイメージ作りのために製作したものです。物体をモータで円運動させ、カメラを通してを見ると、物体ではなく立体画像が動いているように見えます。

さらに、自分の手を使って立体画像を動かしたり、止めたり、逆回転させたりすることができます。



現実空間



## 空中お絵かき-Airbone drawing-

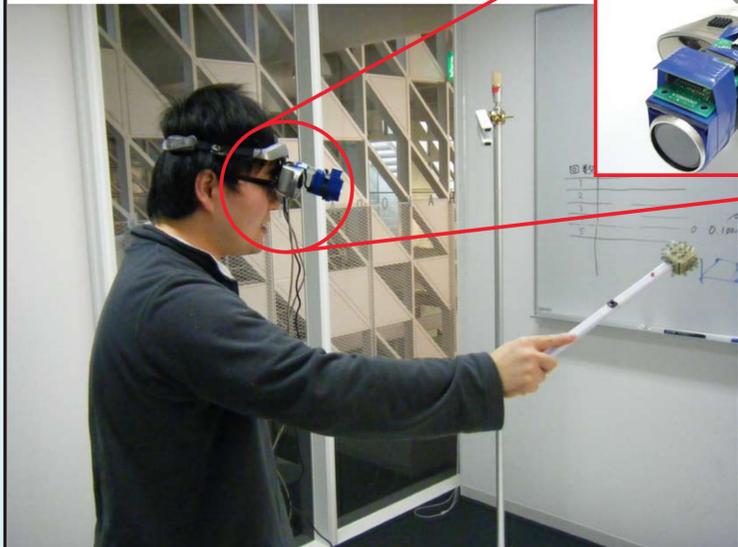
空中お絵かきとは、ペンの代わりにステッキを持ち、身の回りの空間をキャンパスにして絵を描くことができるシステムです。

描く空間には、センサが設置してあり、赤外線ペンの座標・顔の座標や向きを取得します。そして、コンピュータで処理を行い、ヘッドマウントディスプレイで現実空間の映像に絵を付加して表示します。

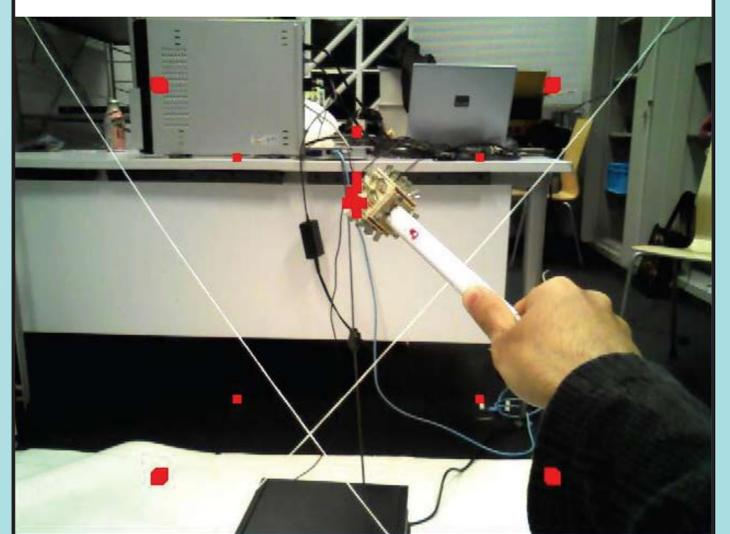
こうすることで、日常生活の空間に様々な視点から絵を描くことができます。

このシステムがあれば、どこでも気軽に落書きしたり、ちょっとしたメモを書き残したり、絵画と彫像を融合させたような芸術作品を創作することができます。

操作している状態



操作者の視界



## 今後の展開

空中ディスプレイ -Airborne Display-



魔方陣 -Magic square-

空中掲示板 -Airborne Message Board-



バーチャルペット -Virtual pet-